

# 平成26年度 一般会計予算

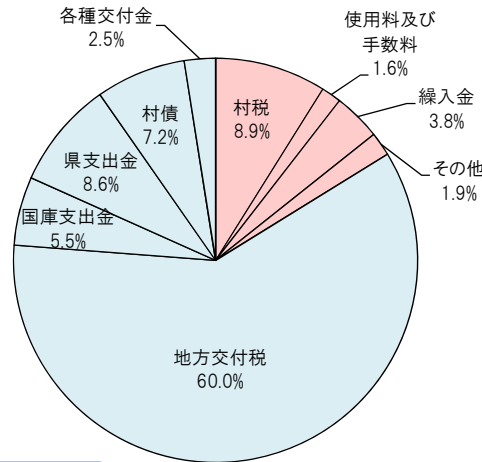
## 予算総額 20億円 (前年度比0.5%減)

平成26年度の当初予算が3月議会定例会で可決されました。一般会計総額は20億円で、前年度0.5%、1,000万円の減となりました。

住民1人あたり約87万円、1世帯あたり約177万円となる貴重な予算で、住民福祉の向上と生活環境基盤の整備を推進し、「自然をいかし 活気あふれる村づくり」を目指します。

### 歳入

自主財源 16.2%  
依存財源 83.8%

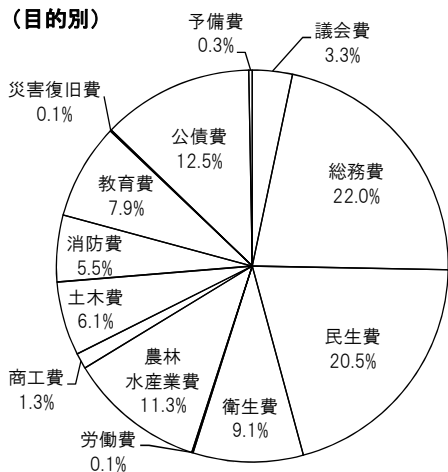


少子高齢化による人口減少に伴い村税収入等が落ち込み自主財源が減少傾向にあることから、引き続き厳しい財政状況ではありますが、後年度への負担を考慮し、交付税措置のある制度融資及び国・県補助金を活用し、借入金・基金からの繰入金を前年度より抑制して編成しました。

| 区分          | 予算額(千円)   | 伸率(%)  |
|-------------|-----------|--------|
| 村 税         | 178,168   | △ 2.4  |
| 使用料及び手数料    | 31,671    | △ 3.1  |
| 繰 入 金       | 76,900    | △ 51.1 |
| 地 方 交 付 税   | 1,200,000 | 0.0    |
| 国 庫 支 出 金   | 109,783   | 89.9   |
| 県 支 出 金     | 171,075   | 28.0   |
| 村 債         | 143,200   | △ 10.1 |
| 各 種 交 付 金 等 | 50,300    | 2.6    |
| そ の 他       | 38,903    | 2.2    |
| 計           | 2,000,000 | △ 0.5  |

### 歳出

(目的別)



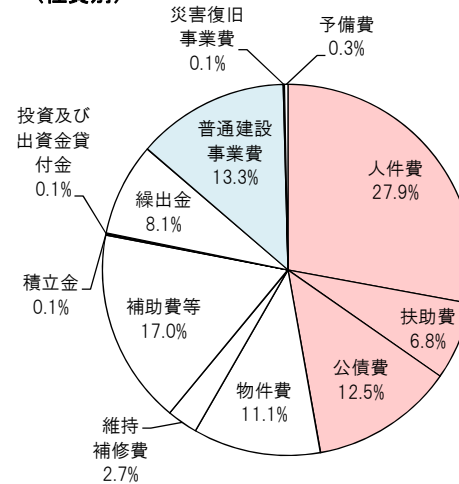
限られた財源の中で、住民が求めるものは何か、住民の利便性をいかに向上させるかを考え、「安心・安全な村づくり」の環境整備を中心に各種施策を盛り込み編成しました。

| 区分          | 予算額(千円)   | 伸率(%)  |
|-------------|-----------|--------|
| 議 会 費       | 66,167    | △ 7.6  |
| 総 務 費       | 440,067   | 3.2    |
| 民 生 費       | 410,973   | △ 2.4  |
| 衛 生 費       | 181,864   | △ 18.6 |
| 労 働 費       | 1,019     | △ 95.0 |
| 農 林 水 産 業 費 | 226,449   | 61.2   |
| 商 工 費       | 25,387    | △ 15.3 |
| 土 木 費       | 123,083   | 26.1   |
| 消 防 費       | 110,306   | 25.9   |
| 教 育 費       | 157,183   | △ 22.3 |
| 災 害 復 旧 費   | 2,000     | 0.0    |
| 公 債 費       | 250,502   | △ 11.3 |
| 予 備 費       | 5,000     | 0.0    |
| 計           | 2,000,000 | △ 0.5  |

### 歳出

(性質別)

義務的経費 47.2%  
投資的経費 13.4%



### 安心・安全な村づくり

誰もが安心して暮らせる村づくりを目指し、消防・防災・交通安全対策の強化充実を図ります。

#### 1 消防防災体制の強化

- ・消防引入道の設置(六車・千原地区)及び老朽化している小型動力ポンプを更新し、消火活動の強化を図ります。
- ・災害時の迂回路となりうる道路整備(村道小沢日向線改良・村道滝ノ沢川窪線開設に向けた調査)を進めます。

#### 2 道路の安全確保

- ・老朽化が進むトンネルや橋りょう道路等の破損状態を把握するための点検を実施します。
- ・村道・農林道沿線の草刈、清掃、支障木の伐採を実施し、通行の安全確保及び景観維持に努めます。

#### 3 交通安全対策

- ・夕暮れ時や夜間の交通事故防止を目的に「反射ベスト」を配布します。

### 特別会計予算

| 会計名     | 予算額(千円) | 伸率(%)  |
|---------|---------|--------|
| 国民健康保険  | 443,200 | △ 0.4  |
| 簡易水道    | 35,200  | 9.7    |
| 自然休養村   | 1,353   | △ 16.2 |
| 生活排水    | 25,500  | 0.4    |
| 介護保険    | 565,300 | 0.8    |
| 後期高齢者医療 | 49,000  | 1.0    |

高齢化に伴い扶助費が増加傾向にある中で、公債費を計画的に削減させることで義務的経費を抑制し(前年度比△1.1%)普通建設事業費等の投資的経費を確保しました。

| 区 分        | 予算額(千円)   | 伸率(%)  |
|------------|-----------|--------|
| 人 件 費      | 558,652   | 1.1    |
| 扶 助 費      | 136,320   | 0.8    |
| 公 債 費      | 250,502   | △ 11.3 |
| 物 件 費      | 222,713   | △ 10.1 |
| 維 持 補 修 費  | 54,150    | 133.8  |
| 補 助 費 等    | 339,823   | △ 7.0  |
| 積 立 金      | 1,443     | 25.3   |
| 投資及び出資金貸付金 | 2,200     | 0.0    |
| 繰 出 金      | 161,024   | △ 1.5  |
| 普通建設事業費    | 266,173   | 15.9   |
| 災害復旧事業費    | 2,000     | 0.0    |
| 予 備 費      | 5,000     | 0.0    |
| 計          | 2,000,000 | △ 0.5  |

### 主要施策と主な事業

#### 1 生活環境基盤の整備充実

ケーブルテレビ・インターネット事業の運営  
乗合バス・タクシーの運行及び運行支援

#### 2 住民の福祉施策・健康増進施策の充実

障害者に対する各種支援  
高齢者福祉サービスの実施(敬老会 他)  
児童福祉各種施策(保育園委託、児童手当 他)  
各種住民健診及び予防接種の実施

#### 3 少子・高齢化対策、過疎対策事業の充実

保育料・学校給食費の無料化  
高校生通学費及び入学支援費補助  
75歳以上乗合バス・タクシー運賃無償化  
定住促進奨励金の支給

#### 4 自然条件を活かした農林業等産業の振興

農道整備事業(黒滝地区)  
林業作業道の開設  
林道舗装事業(大上線 渡戸線)

#### 5 商工業の振興対策・観光施策の充実

観光施設整備(観光案内版・遊歩道)  
道の駅施設整備(太陽光発電システム設置)

#### 6 義務教育・社会教育の充実、文化財の保護・整備

学校・給食センターの改修  
文化財調査の体制強化

#### 7 第五次南牧村行政改革大綱に基づく改革の継続

行政運営の簡素化など歳出全般を徹底的に見直し、一般行政経費の削減、節約に努めます。